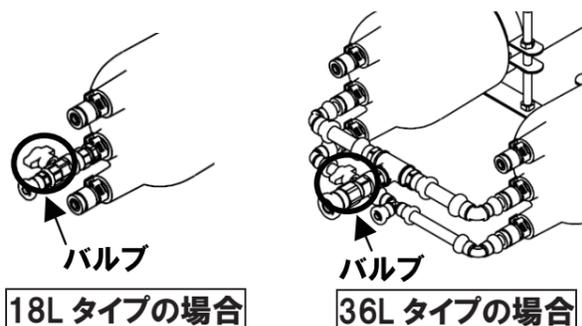


維持管理 (本体への給水を停止する方法)

元栓を閉めるか、貯めてるゾーの1次側のバルブを閉めてください。



18L タイプの場合

36L タイプの場合

使用上の注意事項

お守りください。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

-  気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
-  行ってはいけない「禁止」の内容です。
-  必ず実行していただく「強制」の内容です。

運搬・保管時

● 運搬上の注意点

-  作業時は、けが防止のために、必ずすべりにくいゴム引き手袋を着用してください。
-  本体は重量物です。取扱いには十分注意してください。また、本体前後の重量バランスが異なりますのでご注意ください。
-  衝撃を与えないようにしてください。特に、2人で運搬する際や荷台からおろす際に、片方の端を落とさないように注意してください。破損の原因となります。
-  トラックへの積み込み、積み降ろし時は、本製品を投げ込んだりしないでください。本製品の破損防止、けが防止のためにいねいに扱ってください。
-  本製品の上には乗らないでください。

● 保管上の注意点

-  保管は水に濡れないように屋内保管とし、製品の変形などを防止するために、平積み(最大3個)で保管してください。
-  重量物ですので、安定した場所に転倒防止策を施して保管してください。

施工時

-  工事説明書(本書)をよく読み、記載内容に従って施工してください。
-  設置後に動作確認する際には、洗濯水栓を含むすべての水栓から水を出して、貯めてるゾーが満水であることを確認してください。

株式会社クボタケミックス ホームページアドレス <http://www.kubota-chemix.co.jp>

本社 ☎661-8567 兵庫県尼崎市浜1丁目1番1号 ☎(06)6470-5970 (ダイヤルイン)
東京本社 ☎104-8307 東京都中央区京橋2丁目1番3号 京橋トラストタワー ☎(03)3245-3085 (ダイヤルイン) 16.9. 3版

工事説明書

貯水機能付防災ヘッダー 貯めてるゾー(床下設置)

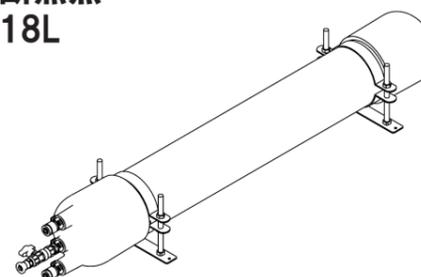
株式会社クボタケミックス

18L タイプ型式 EWS150-1-18-IL(PB・PEX)
36L タイプ型式 EWS150-2-36-IL(PB)
EWS150-2-36-IL(PEX)

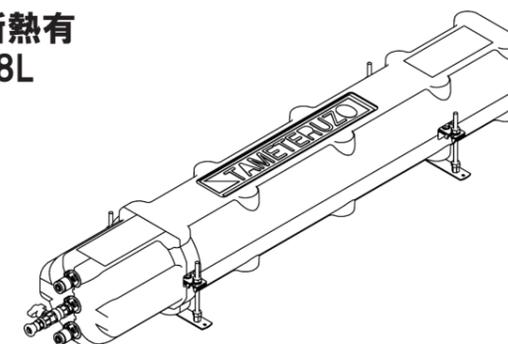
工事をされる方へのお願い

この工事説明書は、工事作業者が正しく、安全な工事をするために必要な手引書です。工事開始前に必ずお読みください。本書の設置条件を外れた設置が原因で生じた故障などは、保証の対象になりませんので、ご注意ください。設置工事後、この工事説明書は取扱説明書と一緒に、お客様にお渡しください。

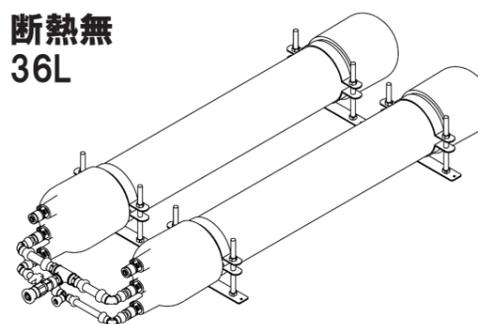
断熱無
18L



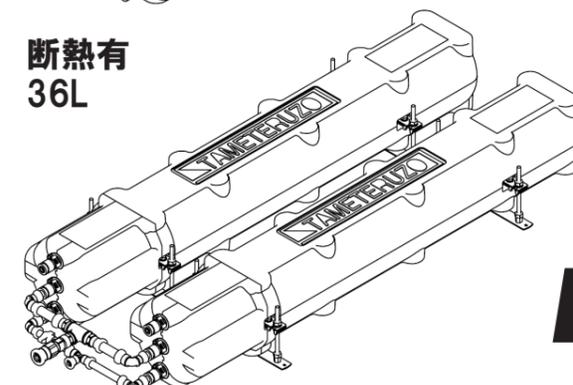
断熱有
18L



断熱無
36L



断熱有
36L



安全に関するご注意

安全上の警告・注意事項を必ず守ってください。

-  **警告** この表示の欄は、「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。
-  **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物質的損害の発生が想定される」内容です。
-  行ってはいけない「禁止」の内容です。
-  必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

-  貯水用途以外の用途には使用しない。
(思わぬ事故によりけがや死亡のおそれがあります。)
-  給水用途以外(給湯など)には使用しない。
(思わぬ事故によりけがや死亡のおそれがあります。)

注意

-  工事完了後、本体に傾き・がたつきがないか確認する。
(本体の落下により家財に損害を与えるおそれがあります。)
-  工事は工事説明書に従って確実に進行。
(水漏れ等の不具合の原因になります。)
-  重量物のため搬入・据付時には注意する。
(落下などでけがをするおそれがあります。)
-  重量物に耐える場所に設置する。
(強度不足や、取付けが不完全な場合、取付箇所に損傷を与えるおそれがあります。)
-  本体に衝撃を与えないようにする。(水漏れの原因になります。)
-  給水管を折り曲げたり、つぶしたりしない。(水漏れの原因になります。)
-  本体を解体しない。(本体の故障や結露、水漏れの原因となります。)

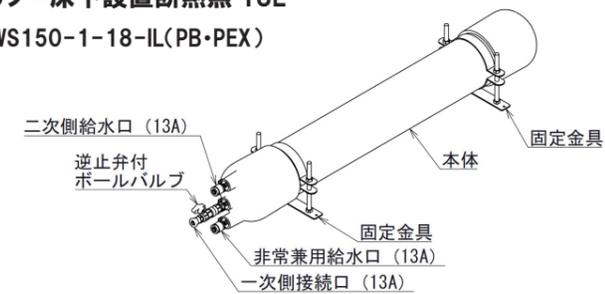
目次	安全に関するご注意	P1	36Lタイプの取付け方法	P9~10
	各部の名称	P2	加圧用コンセント分岐継手の取付け	P11
	商品の確認	P3	加圧用コンセントの取付け	P12
	別売品	P4	給水管の接続	P13
	使用工具	P4	検査	P14
	標準仕上図	P5	維持管理	P15
	取付け前、取付け時のご注意	P6	使用上の注意事項	P15
	18Lタイプの取付け方法	P7~8		

各部の名称

18Lタイプ

■貯めてるゾー床下設置断熱無 18L

●型式:EWS150-1-18-IL(PB・PEX)



加圧用コンセント
(逆止弁なし)



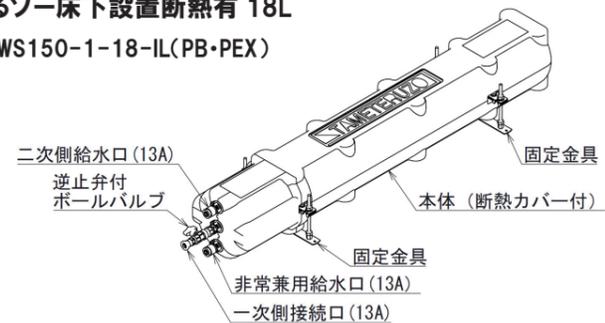
※ 備蓄水の取り出しには別売りの非常用加圧キットが必要です。

仕様

標準貯水量	18リットル
対応管種	PEX・PB兼用
参考重量	断熱無：14kg(単体)、 34kg(使用時) 断熱有：15kg(単体)、 35kg(使用時)
給水口径	一次側接続口13A × 1口 二次側給水口13A × 1口 非常兼用給水口13A × 1口
継手仕様	ワンタッチ継手

■貯めてるゾー床下設置断熱有 18L

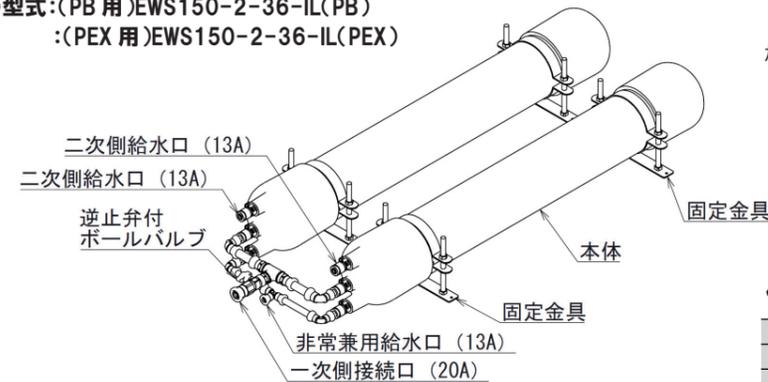
●型式:EWS150-1-18-IL(PB・PEX)



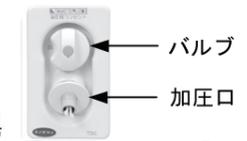
36Lタイプ

■貯めてるゾー床下設置断熱無 36L

●型式:(PB用)EWS150-2-36-IL(PB)
:(PEX用)EWS150-2-36-IL(PEX)



加圧用コンセント
(逆止弁なし)



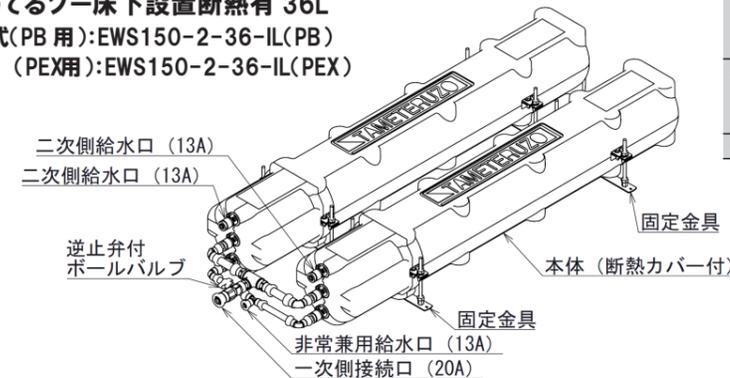
※ 備蓄水の取り出しには別売りの非常用加圧キットが必要です。

仕様

標準貯水量	36リットル
対応管種	PEX または PB
参考重量	断熱無：29kg(単体)、 69kg(使用時) 断熱有：30kg(単体)、 70kg(使用時)
給水口径	一次側接続口20A × 1口 二次側給水口13A × 2口 非常兼用給水口13A × 1口
継手仕様	ワンタッチ継手

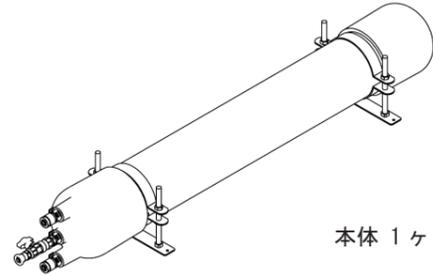
■貯めてるゾー床下設置断熱有 36L

●型式(PB用):EWS150-2-36-IL(PB)
(PEX用):EWS150-2-36-IL(PEX)



商品の確認

断熱無 18L



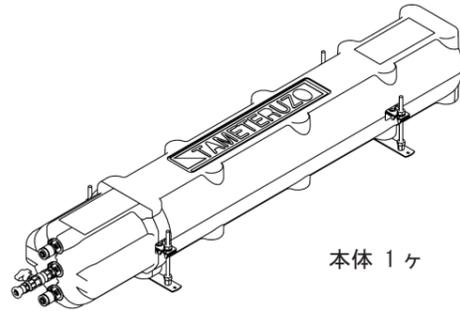
本体 1ヶ



加圧用コンセント 1ヶ

- ・取扱説明書
- ・工事説明書 (本書)

断熱有 18L



本体 1ヶ



加圧用コンセント 1ヶ

- ・取扱説明書
- ・工事説明書 (本書)

断熱無 36L



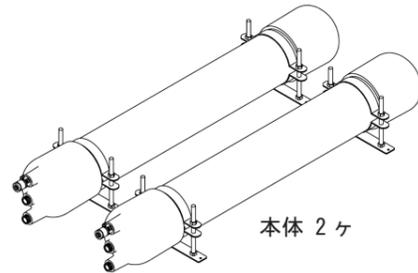
クイックファスナー・カバーセット (QF14) 4ヶ



一次側接続口連結管 1ヶ



非常兼用給水口連結管 1ヶ



本体 2ヶ



加圧用コンセント 1ヶ

- ・取扱説明書
- ・工事説明書 (本書)

断熱有 36L



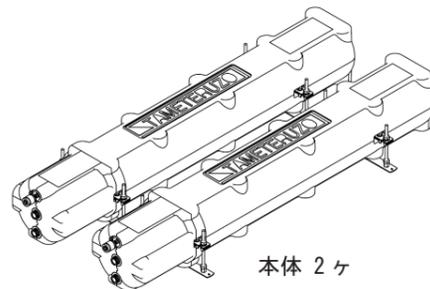
クイックファスナー・カバーセット (QF14) 4ヶ



一次側接続口連結管 1ヶ



非常兼用給水口連結管 1ヶ



本体 2ヶ



加圧用コンセント 1ヶ

- ・取扱説明書
- ・工事説明書 (本書)

別売品

非常用加圧キット

- 取扱説明書

透明ケース



フットポンプ



専用ホース

ポンプ用マット

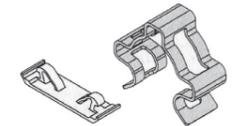
- ※ 備蓄水の取り出しに必要です
- ※ フットポンプは大橋産業(株)製です

加圧用コンセント分岐継手

- ※ 加圧用コンセントを洗濯水栓と兼用する場合は使用しません



逆止弁付ボールバルブ

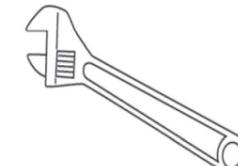


クイックファスナー・カバーセット (QF14) 1ヶ

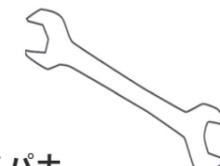
使用工具



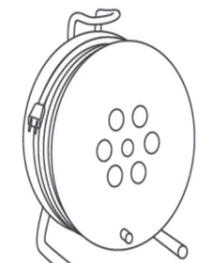
電動ドライバー



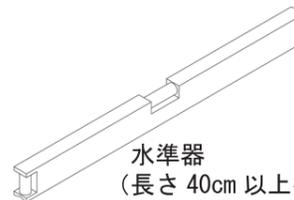
モンキースパナ



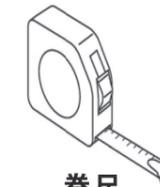
スパナ (W1/2用、W3/8用)



コードリール



水準器 (長さ 40cm 以上推奨)



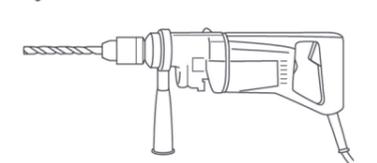
巻尺



マジックペン



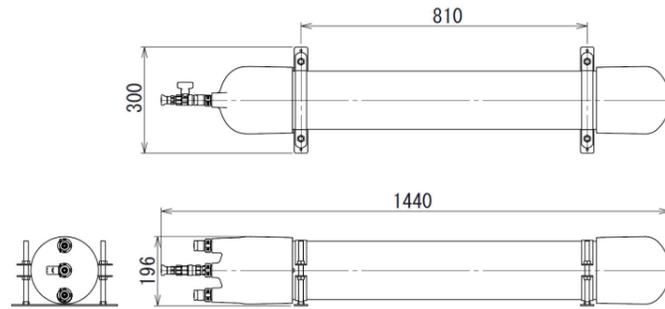
鉛筆



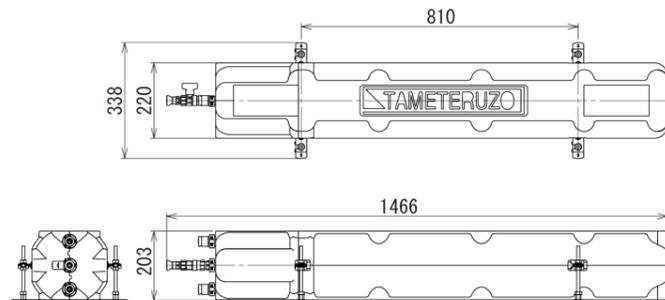
ハンマードリル

標準仕上図

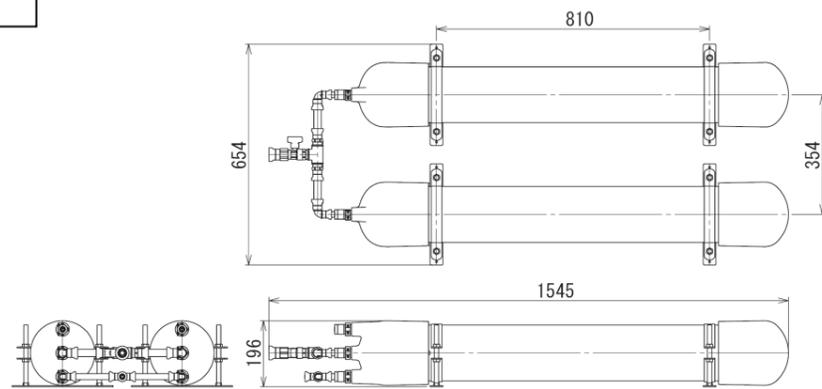
断熱無 18L



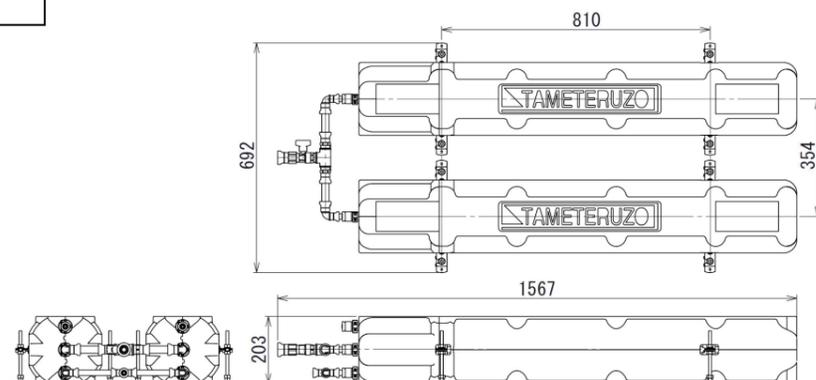
断熱有 18L



断熱無 36L



断熱有 36L



取付け前のご注意

取付けの前に下記を確認してください。

- ①配管スペースがあること。ない場合は管継手(エルボ)を別途準備してください。(P14「配管スペースの確保」参照)
- ②作業スペースがあること。
- ③取付け部に十分な強度があり、亀裂や凹凸部がないこと。
- ④配管接続部の位置に床下点検口を設置できること。
- ⑤給水圧力は200kPa (2kgf/cm²)以上を確保すること。

取付け時のご注意

取付け時に下記に注意してください。

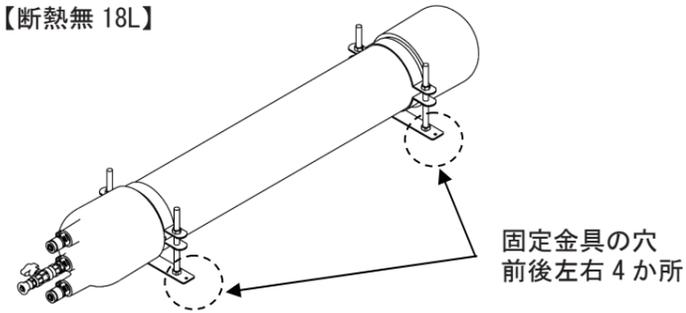
- ①断熱有の製品は結露防止のため、ポリスチレンフォームで覆われています。梱包材ではありませんので、絶対に取外さないでください。
- ②本体に落下させる等の衝撃を与えた場合、外観に異常が無くても、内部が損傷している可能性がありますので使用しないでください。
- ③本体を小運搬するときは、固定金具の角部で怪我をしないようご注意ください。
- ④本体は重量物です。取扱いには十分注意してください。
また、本体前後の重量バランスが異なりますのでご注意ください。
(前面カバー側が、やや重たくなっています。)
- ⑤本体は水平に設置してください。本体が傾いて設置された場合、十分に機能を発揮できません。

18Lタイプ取付け方法（断熱有、断熱無共通）

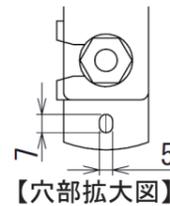
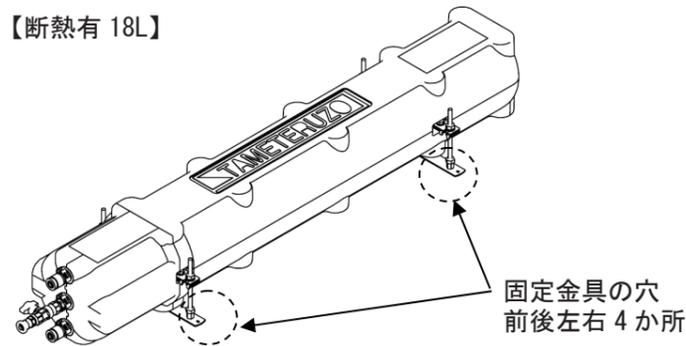
1 取付け位置の確認

貯めてるゾー本体を設置する位置に仮置きし、固定金具を止める穴の位置に印をつける。

【断熱無 18L】

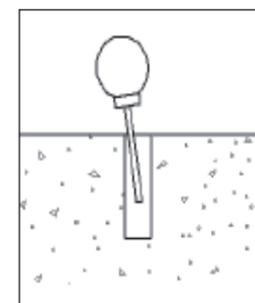
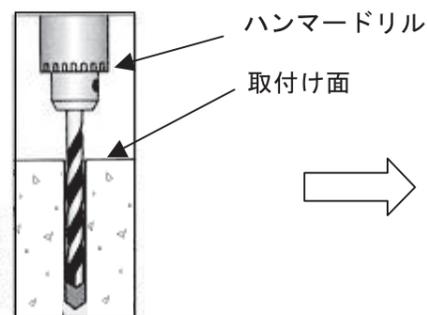


【断熱有 18L】



2 取付け位置の下穴施工

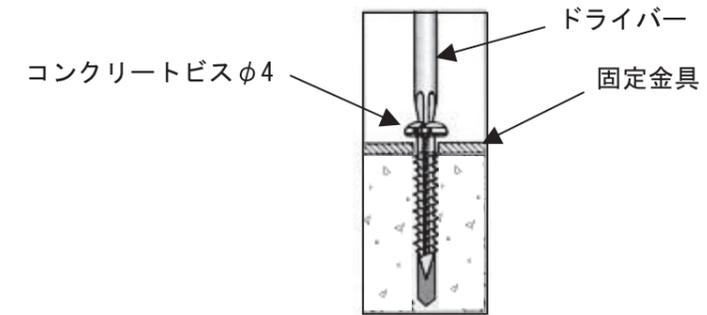
貯めてるゾー本体を一旦移動させ、印をつけた箇所にハンマードリルで下穴をあける。(φ4コンクリートビス用の下穴径φ3.2~3.4)



7

3 本体の固定

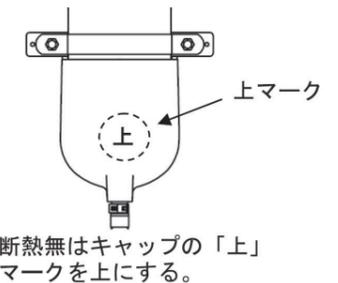
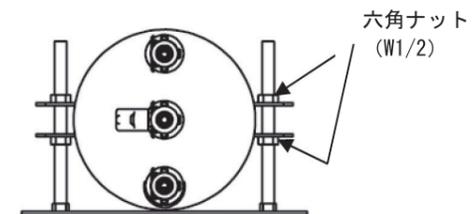
下穴を開けた位置に固定金具の穴を合わせ、貯めてるゾー本体をφ4のコンクリートビスで固定する。



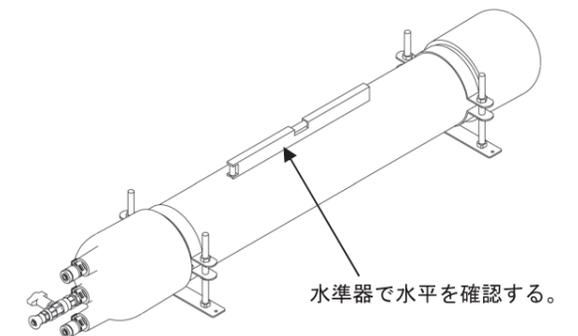
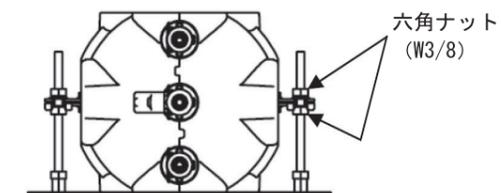
4 本体の高さ調整

本体が水平、かつ給水口3箇所が縦一列となるよう、固定金具のナットで調整し、締め付ける。

【断熱無 18L】



【断熱有 18L】

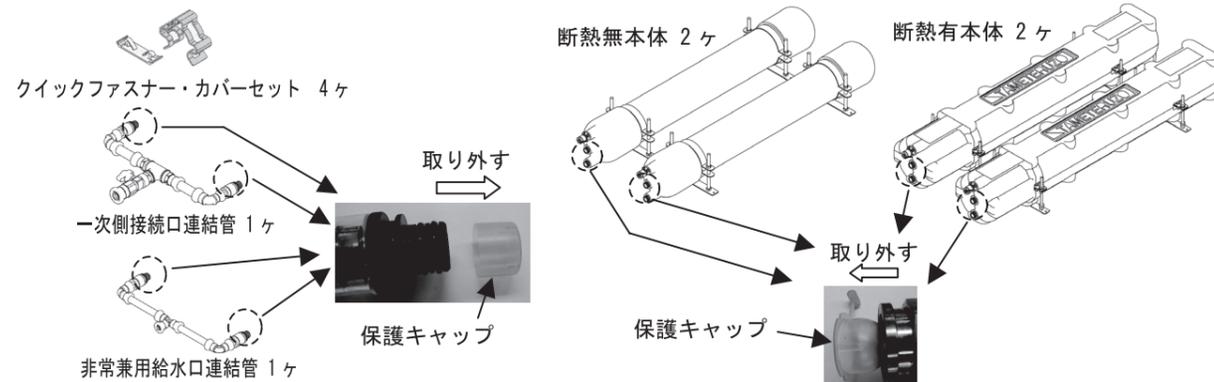


8

36Lタイプ取付け方法 (断熱有、断熱無共通)

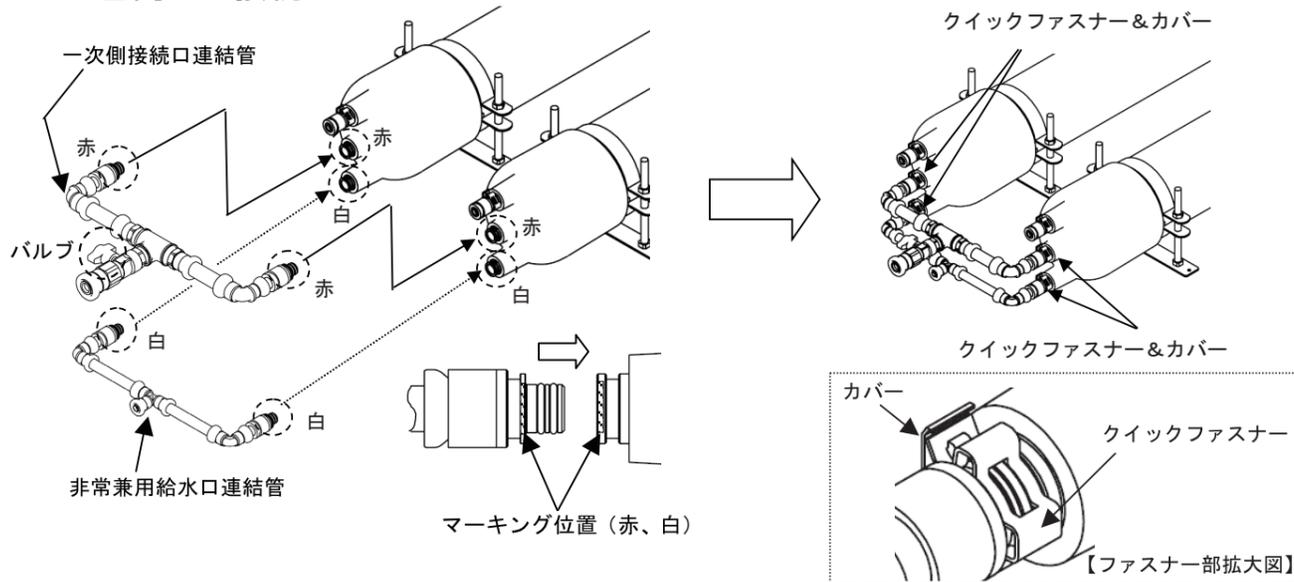
1 部材の準備

貯めてるゾー本体2ヶと非常兼用給水口連結管、一次側接続口連結管、クイックファスナー・カバーセット4ヶを用意する。
連結管と本体の接合部についている保護キャップを取り外す。



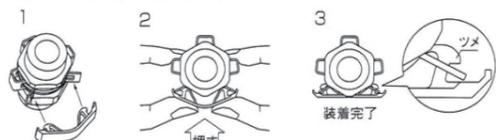
2 本体の組立

非常兼用給水口連結管を本体2ヶの一番下の接続口に接続し、クイックファスナーとカバーで固定する。一次側接続口連結管はバルブを操作しやすい側に向けて本体の中央の接続口に接続し、クイックファスナーとカバーで固定する。本体と連結管にはマーキング(中央が赤色、下段が白色)がしてあるので、同じ色同士を接続すること。



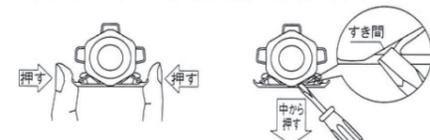
ファスナーカバー取付け方法

カバーを少し曲げ、継手のツバとクイックファスナーとの間にカバーのツメをしっかりと押し込みます。



ファスナーカバー取外し方法

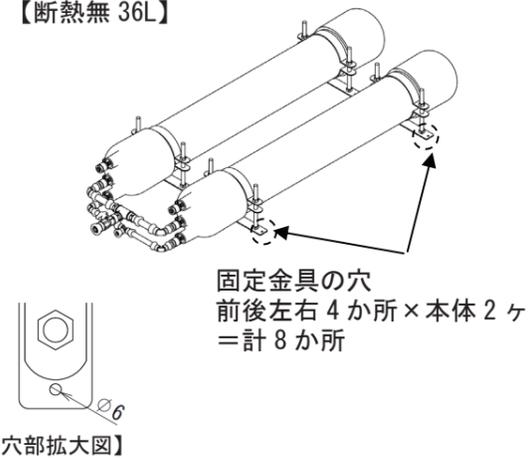
カバーを両側から押すと外せます。外しにくい場合は継手とカバーのすき間にドライバー等を差し込んで外して下さい。



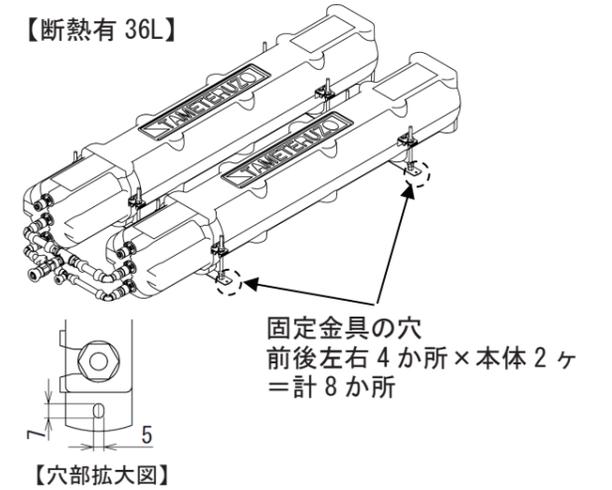
3 取付け位置の確認

貯めてるゾー本体を設置する位置に仮置きし、固定金具を止める穴の位置に印をつける。

【断熱無 36L】



【断熱有 36L】



【穴部拡大図】

【穴部拡大図】

4 取付け位置の下穴施工

P.7の 2 と同じ

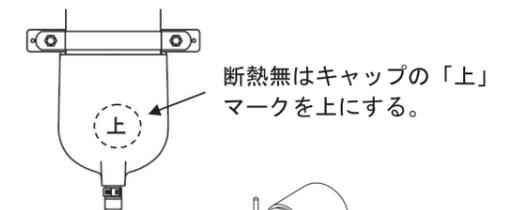
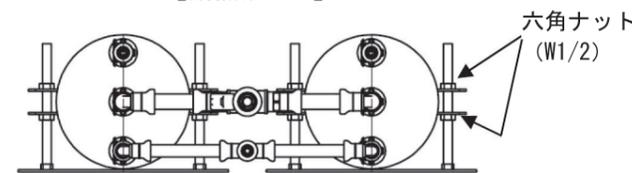
5 本体の固定

P.8の 3 と同じ。

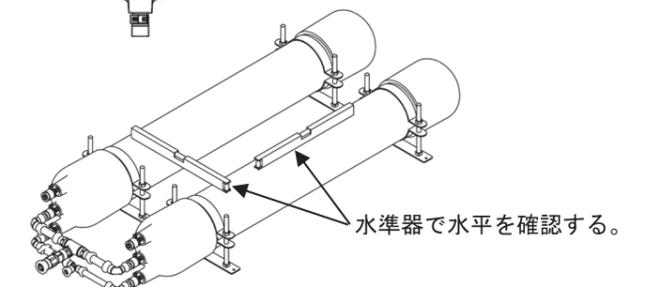
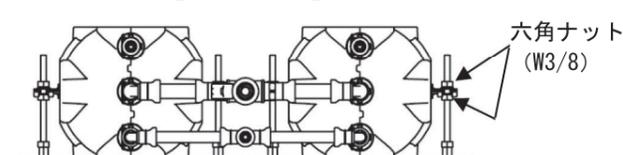
6 本体の高さ調整

本体が水平、かつ本体2ヶのそれぞれの給水口3箇所が縦一列となるよう、固定金具のナットで調整し、締め付ける。このとき、本体2ヶが同じ高さになるように注意する。

【断熱無 36L】



【断熱有 36L】

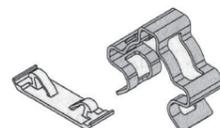
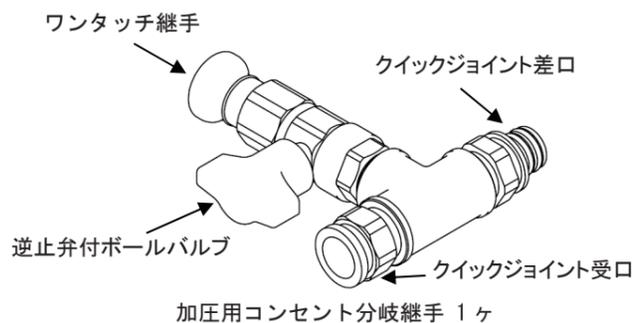


加圧用コンセント分岐継手(別売品)の取付け

加圧用コンセント分岐継手は加圧用コンセントを洗濯水栓と兼用にせず、独立して設置する場合に使用します。

1 部材の準備

分岐継手1ヶとクイックファスナー・カバーセット1ヶを用意する。
分岐継手についている保護キャップは取り外す。



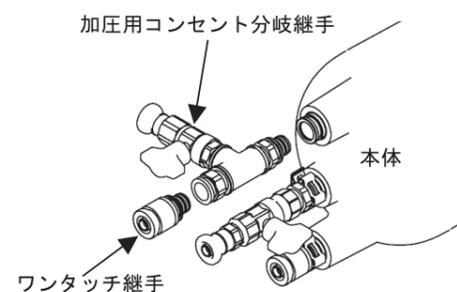
クイックファスナー・カバーセット 1ヶ(同梱)

【注意事項】
ボールバルブは「開」にしてください。
バルブを閉じると加圧取り出しができなくなります。

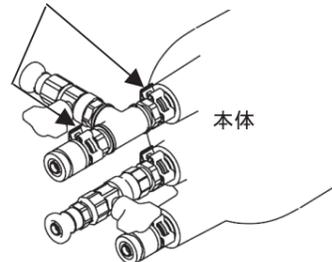
2 分岐継手の接合

本体の一番上の二次側給水口に接続されているワンタッチ継手とクイックファスナー&カバーを取り外し、分岐継手を挿入・接合する。36Lタイプの場合は加圧用コンセントの設置位置に近い側の継手を取り外して接合する。
接合後、クイックファスナー&カバーを接合部2ヶ所に取り付ける。
(下の図は断熱無ですが、断熱有も取付方法は同じです。)

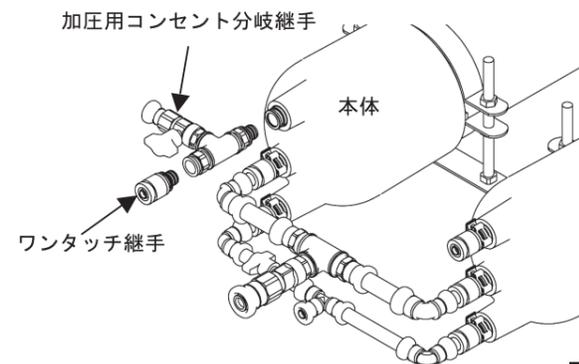
【18Lタイプ】



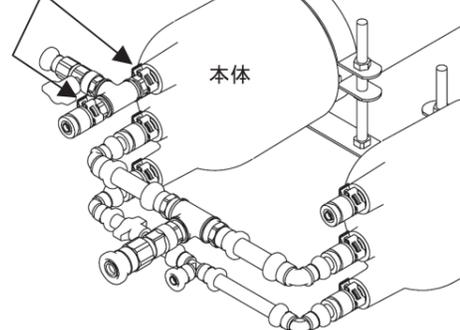
クイックファスナー
&カバー



【36Lタイプ】



クイックファスナー
&カバー



加圧用コンセント(同梱品)の取付け

同梱されている加圧用コンセント(※)は洗濯水栓と兼用にする場合と、独立して設置場合があります。

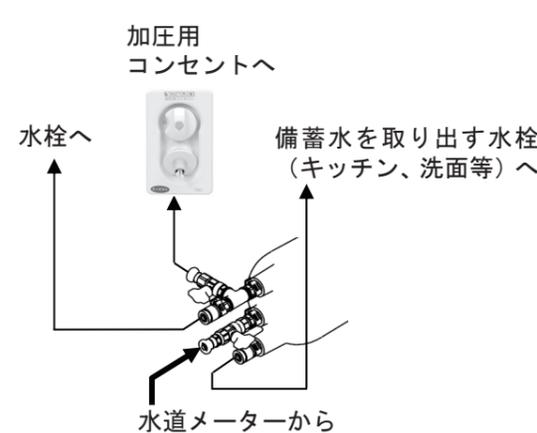


バルブ
加圧口
加圧用コンセント

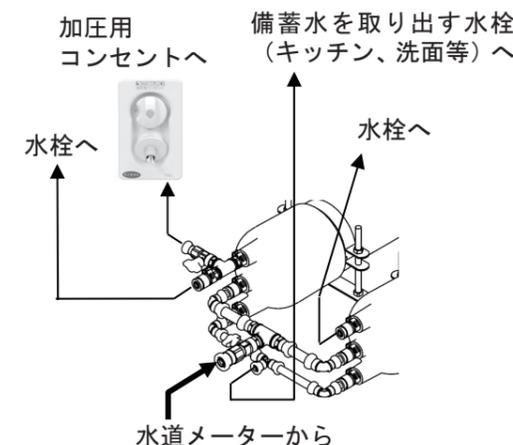
【注意事項】
加圧用コンセントには逆止弁が内蔵されておりませんので、使用しないときは必ずバルブを閉じてください。
バルブを閉めないで貯めてるゾー内に洗濯水が逆流して衛生性が失われる可能性があります。

※加圧用コンセント(接続部はR1/2のおねじ)と給水管を接続する継手は別売りですので別途購入してください。

1 加圧用コンセントを独立して設置する場合

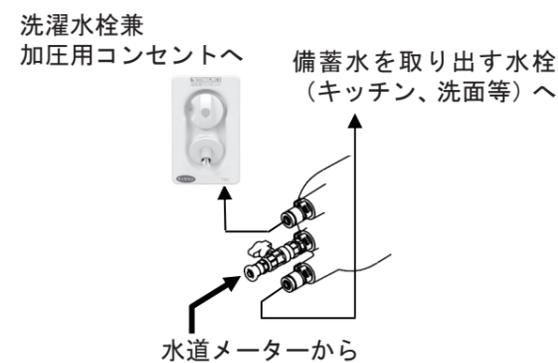


18Lタイプ

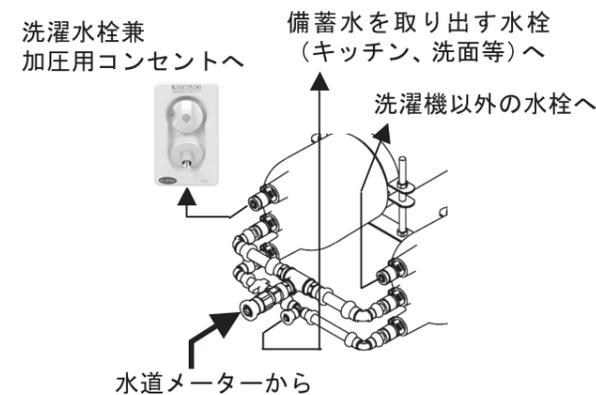


36Lタイプ

2 加圧用コンセントを洗濯水栓と兼用する場合



18Lタイプ



36Lタイプ

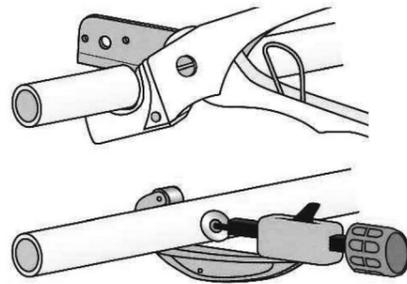
加圧用コンセントの詳しい施工方法は加圧用コンセントに同梱の工事説明書をご確認ください。

給水管の接続

- 配管工事は、必ず所轄の水道局(水道事業管理者)の認定水道工事業者に依頼し、指定された配管材料・配管資材を使用してください。
- 接続管種はポリブテン(PB)管(JIS K 6778、K 6792)または架橋ポリエチレン(PEX)管(JIS K 6769)です。36LタイプはPB管用とPEX管用がありますのでご注意ください。
- 非常兼用給水口は単独で水栓と接続してください。
- 二次側給水口は原則として単独で水栓と接続してください。36Lタイプの場合で水栓の数が足りない場合は給水管を連結して水栓と接続してください。
- 備蓄水の滞留により衛生性が失われる可能性があるため、給水口のキャップ止めは禁止です。

1 接続方法

管を切断する

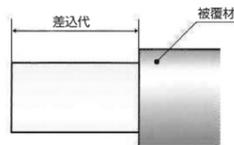


- 樹脂管用の回転カッターまたはポリブテン管用のカッターを使用し、直角に切断して下さい。斜め切断、段違い切断、偏平、断面のささくれ等に注意して下さい。
(はさみ式カッターを使用の場合、偏平しやすいためご注意ください。)
- 2mm以上の斜め、段違い切断は、水漏れ、挿入不良の原因となります。

注意事項



差込代の確認

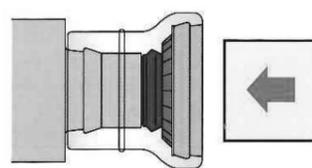


- 被覆パイプは、被覆材を差込代以上めくって下さい。
- 管端面に発生したバリ、ヒゲ、ささくれ等は除去して下さい。

注意事項

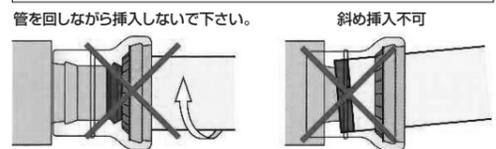
差込代 (mm)	13A	20A
呼び径	13	20
差込代	20	24

管を挿入する

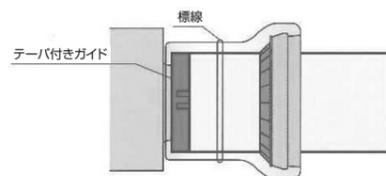


- 継手内の異物付着や汚れ、差込部の管内面にゴミ等の付着があるものは使用しないで下さい。
- 管を真っ直ぐに挿入して下さい。無理な斜め挿入はしないで下さい。
- 挿入は、途中で引き抜いたり戻したりすることなく速やかに行って下さい。
- ためらい挿入はしないで下さい。

注意事項



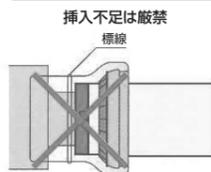
接続完了と確認



接続完了後、管をひっぱり抜けないことを確認して下さい。

- テーパー付きガイドが移動し、標線を完全に超えると接続完了です。
(管の曲りや、管の斜め切りにより、テーパー付きガイドが傾く場合がありますが、その場合も標線を完全に超えると接続完了です。)

注意事項



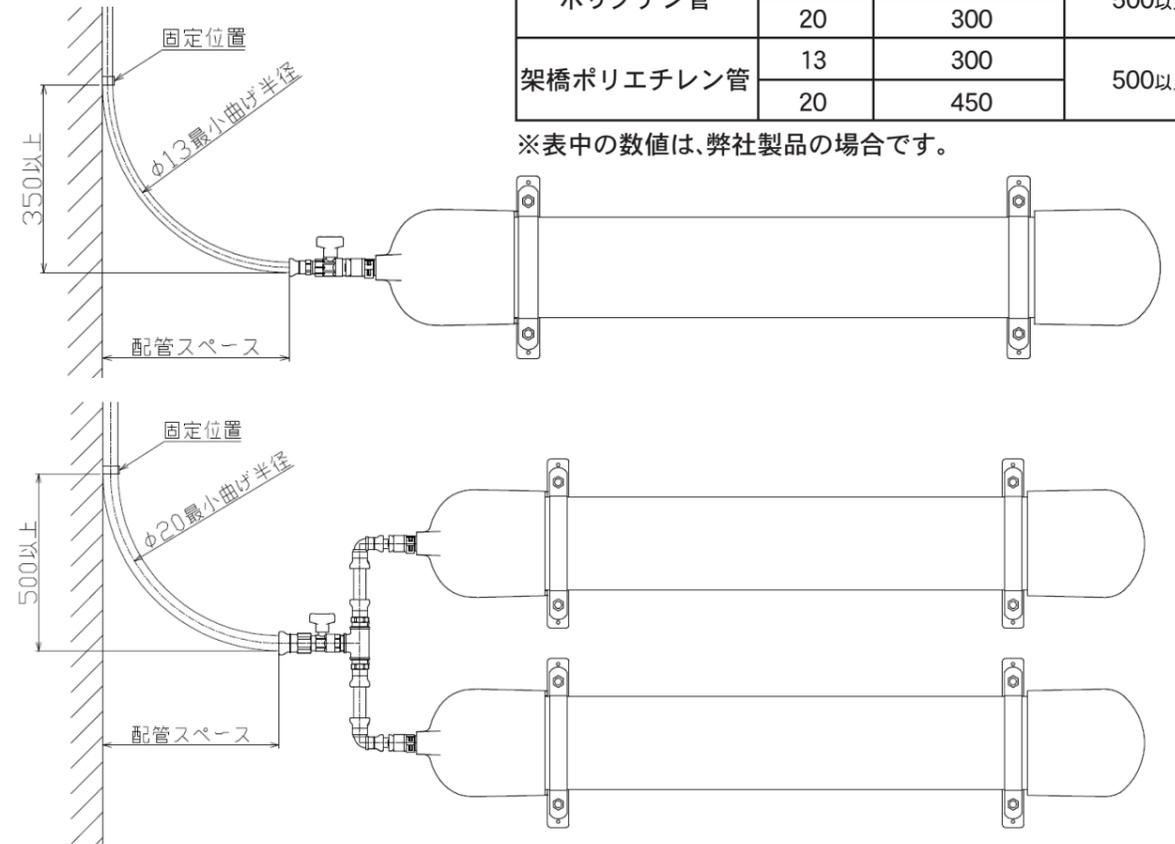
2 配管スペースの確保

給水管の固定は最小曲げ半径を確保できる位置で行う。
最小曲げ半径や配管スペースが確保できない場合は、別途管継手(エルボ)を使用する。

単位(mm)

管種	呼び径	最小曲げ半径 (サヤ管を含む)	配管スペース
ポリブテン管	13	150	500以上
	20	300	
架橋ポリエチレン管	13	300	500以上
	20	450	

※表中の数値は、弊社製品の場合です。



検査

①水圧検査

配管終了後、水圧試験を行い、本体、給水管および加圧用コンセントから水漏れがないことを確認する。

【推奨水圧試験方法】

管種	圧力試験(準備)		圧力試験(本試験)		
	初期圧力※	時間	試験圧力	時間	判定
ポリブテン管	0.95~1.05MPa	10分間	0.75MPa	60分間	圧力0.65MPa以上
架橋ポリエチレン管	0.75MPa	5分間	0.75MPa	60分間	圧力0.5MPa以上

※ポリブテン管は、初期圧力まで昇圧して放置し、10分後に試験圧力まで降圧する。

架橋ポリエチレン管は、昇圧を繰り返し、5分間初期圧力を保持する。

②備蓄水の取り出し確認

配管終了後、非常用加圧キット(別売)を用意して、備蓄水が非常兼用給水栓から取り出せることを確認する。詳しい操作手順は取扱説明書をご確認ください。